

学年だより（うめぐみ）



《2月のねらい》 自信を持ち見通しを持って行動する

《2月のうた》 さよならぼくたちのようちえん



《1月の様子》

4年ぶりに大雪が降り、幼稚園一面白銀の世界となり、まだまだ厳しい寒さが続く中、子どもたちはその雪に大喜びで「雪だるまを作ったよ！」「かまくら作った！」など、お家でも楽しんだ様子を話してくれました。そして「かぐや姫」をテーマに1年間作品作りをし、自分たちの作ったものがどんな世界になって飾られるのか心待ちにしていた作品展。ひとつひとつ作品作りを楽しみ一生懸命取り組んできた思い出もいっぱい、当日は富士山やちぎり絵のかぐや姫を見つけると、「みんなで力を合わせて貼ったんだよ」と説明をしたり、「こっちにも来てー！」とお家の人の手を引き自分の作品を紹介する姿は、どこか誇らし気でした。又、「すごいね！」「頑張ったね！」と褒めてもらい、ちょっぴり照れながらも、その言葉が子どもたちにとって大きな自信へと繋がったことと思います。いよいよ卒園が近づいてきました。子どもたちも小学校に向けて少しずつ意識も高まってきました。お別れ遠足の楽しみや、残り少ない一日一日を2クラス絆を更に深め、思い切り楽しみ、たくさんの思い出を作っていきたいと思っています。

★大きくなったら～粘土～★

「大きくなったら何になりたい？」の質問にたくさんの夢を教えてくれた子どもたち。普段使っている粘土とは違う土粘土の重さや感触に驚きつつも自分のなりたいものをイメージし、一生懸命に作っていました。丁度良い大きさにならなかったり、重さやバランスが難しく倒れてしまったりと失敗を重ねながら、納得いくまで真剣に取り組んでいました。

★美術～魔法のビン 不老不死の薬～★

かぐや姫の物語から富士山ができた理由を知った子どもたち。美術でその“不老不死の薬”を作ることがわかると、「そんなことできるの～!？」と驚きでいっぱいでした。まずは、カット綿を指先でそっとほぐし、ビンに詰めていきます。カット綿を手にとると、「ママが使ってるよ!」「フワフワになるんだね!」と会話が弾んでいました。次に赤・青・緑・紫色の絵の具を溶かした水をビンの中に入れ、染み込ませていきます。「頭が良くなる薬～!」など色ごとに「〇〇の薬」と見立てながら、楽しんで注ぎ入れていました。2回この工程を繰り返していくと、2色の絵の具が混ざり合っていく、「きれい!」「ここはオレンジになった!」とグラデーションや色が混ざっていくことに興味津々になっていました。最後は、パワーを込めながらビンのフタを閉め完成!友だちの作品にも関心を示し、どんな薬を入れたのかなど教え合っていたうめ組さんです。

★木工～プランター作り～★

作品に使う木を3人、4人一組になり順番に4本ずつ切っていました。2回目ののこぎりということもあり、1本をあっという間に切っていた子どもたち。そして、その木を使って釘とかなづちでの組み立て作業。土台の木と合体させるため、釘の打つ位置をよく確かめ打っていました。時に曲がってしまうこともありましたが、16本打っていく間にコツを掴んだり、曲がった釘を横から打って真っ直ぐにする技まで身に付けている子もいました。形が出来上がった後は模様付け。好きな柄のマスキングテープを3種類それぞれ選び、自由に切って貼りました。並べる子やジグザグにする子、バツ印や三角など形を作ったりと世界に一つしかないかわいいプランターが出来ました。子どもたちは今から何を入れようかワクワクでした。

★そよ風文庫★

「ふゆめがっしょうだん」「けいていー」